

放送番組審議会議事録

燕三条エフエム放送株式会社

1、開催年月日 平成 26 年 5 月 29 日(木)

2、開催場所 燕三条エフエム放送株式会社

3、委員の出席

・委員総数 8 名

・出席委員数 5 名

・出席委員の氏名 . . 時田 康弘委員長、瀬戸 明委員、遠藤 愛子委員、
田邊とも子委員、市島 清貴委員

・欠席委員の氏名 . . 吉田 文彦委員、久住とも子委員、五十嵐嘉一委員、

・放送事業者側出席者 . . 阿部 傳取締役、本間取締役、馬場本部長、阿部局長、

4、委員長挨拶 時田委員長

新年度になり、第 1 回目の番組審議会です。今年度も慎重審議お願い致します。それでは次第に沿って行いたいと思います。

5、事業者側経過報告 阿部取締役

こちらの会場で 2 回目の放送番組審議会です。打合せや会議などをこの会議室で行い
いぶ慣れてきたところです。新年度になりましたが、移転で番組の改編を行う事ができな
かったので、7 月から改編作業を行いたいと考えています。今日も宜しくお願い致します。

6、議題内容

- (1) 新番組「プチ・ヴィーム」について
- (2) 次回の番組審議委員会の日程について

7、議事内容

時田委員長：それでは、「プチ・ヴィーム」の審議を始めたいと思います事業者の説明をお願いします。

馬場本部長：今年の4月から始まった番組で、パチスロ専門店ヴィーム燕三条店様がスポンサーになり、弊社の「さとちん」とヴィーム燕三条店の女性スタッフ2名で「県央の楽しい毎日応援します」をコンセプトに毎週15分月曜日11時30分～再放送を木曜日18時15分～行っています。警察署とも話し合いギャンブル心を高揚させるような言葉を使わないように注意しています。6月9日放送予定の番組をこれからお聞かせしますので、御意見お願い致します。今回は県央で頑張っている13歳の盲目の女性シンガー「佐藤 ひらり」さんをゲストのお迎えして、収録したものです。

～試聴～

時田委員長：それでは皆さんご意見よろしくお願い致します。

瀬戸 委員：県央の楽しい毎日を応援するというコンセプトが感じられずただ賑やかな番組というイメージしか感じられませんでした。ちょうどお昼前のゴールデンタイムでランチを作っている人や、工場で仕事をしている人達が聞く時間帯ですからそれを意識して制作して欲しい。

遠藤 委員：話すスピードが速くて言葉が残りません。

時田委員長：本放送の11:30～と再放送の18:15～の時間を変えたのは、リスナーを選定してその時間にしたのでしょうか。

馬場本部長：クライアントが幅広い世代に聞いて欲しいと要望されたのでこの時間帯にしました。

時田委員長：ゲストを呼んで放送する時は、ゲストによって雰囲気が大きく変わるのでどんな人をターゲットにするか、戦略を練って放送して欲しい。

遠藤 委員：楽しそうに話している感じは聞き取れますね。最近パチンコ店に有名芸能人がおいでになっていますが、そういったゲストを呼ぶ予定はあるのですか。

馬場本部長：この番組は、県央の応援ですから、県央に関係のある人たちをお願いする予定です。

田邊 委員：多くの世代の人に聞いてもらうには、もっとメリハリをきかせてテンポもよく考えて、制作して欲しい。

市島 委員：燕三条エフエムのスタッフのさとちんさんが、テンポ等をしっかりコントロールして欲しい。

時田委員長：ゲストの佐藤英里さんは13歳なのに話す内容がしっかりしています。きっと多くのステージで沢山の人の前で歌ったり話したりしているからなのでしょうね。

田邊 委員：告知の場面は男性アナの声を使ったらどうか。

阿部取締役：収益の確保ということもあり、クライアントの意向を聞いて番組を制作するのではなく、よく話し合っけてリスナーサイドの考えを反映させて番組制作を行っていきます。

時田委員長：それでは、(2) 次回の審議委員会の日程について決めたいと思います。

阿部 局長：7月23日(水)午後1時30分からは如何でしょうか。

時田委員長：それでは5月29日(木)午後1時30分開始で行います。

今回も皆さん慎重審議ありがとうございました。

8、審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその措置年月日

特になし

9、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容方法及び年月日

書類のエントレンスへの備置き

web サイト上に記載

10、その他、参考となる事項

特になし